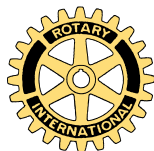


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2008～2009年度 国際ロータリー 李 東建（リー・ドンカン）会長テーマ

Make Dreams Real 夢をかたちに

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 塚本 幸夫
幹事 廣根 実
会報委員長 今村 順

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2617回例会プログラム

[当年度=18回目；当月=3週目]

2008年（平成20年）12月15日(月)

〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
- 12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……
それこそロータリー
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事
- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 幹事報告
9. 出席報告
10. 委員会報告
11. ニコニコボックス報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(12/25) ……
クリスマス家族会(親睦活動委員会)
18:00～刈谷市民会館
※12月22日(月)の例会変更分です。
(12/29) ……休会
(クラブ定款第6条第1節(c))
- 13:00 13. 本日のプログラム
新入会員アワー
平子 祐介 会員
渡部 雅之 会員
14. 謝辞
15. 点鐘……〈会長〉
16. 閉会宣言
- 13:30 17. 散会

ビ ジ タ ー

てらべ 寺部
あきら 暁 様 (安城 RC)

出 席

会員総数 94名 出席免除 21名
出席義務者+免除者の内例会出席者 86名
欠席 12名 出席率 86.05%
前々回 (12/1) の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) 12月11日、四日市のグレイスヒルズCCにてゴルフ例会が開催され、グロス89ネット77で私が優勝させていただきました。どうもありがとうございました。

幹 事 報 告

- 1) 本日例会終了後、第7回の理事会を行いますので、関係者の皆様はご出席いただきますよう、よろしく願いいたします。
- 2) 次週12月25日は、刈谷市民会館で行いますクリスマス家族会になりますので、お間違いのないようよろしくお願いいたします。

委 員 会 報 告

●55周年実行委員会

- 1) 55周年記念誌に皆様のご家族写真を掲載いたします。1月末迄に写真の提出をお願いいたします。

会長あいさつ

これから お正月にかけて 塚本 幸夫



冬の始まりでもある冬至。今年は12月21日ですが、1年中で最も昼が短い日。実際には寒さはこれから本番になります。この日が来ると、冬に向かって寒さに対する準備をします。この日のカボチャには、中気や風邪を予防する霊力が備わっていたと伝えられていますが、カボチャにはカロチン、ビタミンC、それにミネラル類も多く、長期保存のきくカボチャで冬季のビタミン源を補うという、栄養学的にも理にかなった食材です。

大晦日の晩には、家族みんながそろって、ソバを食べる習慣、いわゆる年越しソバの風習は江戸時代のかざり屋から始まりました。かざり屋で働く細工職人は、年末になると自分たちの職場を掃除します。仕事中に畳の目や部屋の隅々に飛び散った金や銀の粉を、ソバ粉で作った団子に吸い付かせて集める方法を考え出しました。その団子をホウロクの上で焼いて灰にすると金と銀だけが残るので、ソバは金を集める縁起の良いものと、町人や武家の間にもこの風習が広がり、大晦日になると来年も金がたくさん集まりますように、と願いをかけて年越しソバを食べる習慣がで上がりしました。

「ソバは五臓六腑の疲れと汚れを取る」という言い伝えがあり、歳末の忙しさで疲れのたまった身体に活力をつける意味もありました。実際ソバには、毛細血管を丈夫にするルチンやビタミンB1、B2、良質のたんぱく質などが含まれており、不老長寿に結びつく縁起の良い食材でもあります。また、ソバの薬味として欠かせない刻みネギは漢方では辛温の解表薬でもあり、「禰宜ネギ、神職のこと」に通じ、古語の「ねぐ」からきた言葉で「祈る」という意味もあります。新年の金運と長寿、無病をこのネギにも込めたのであります。

お正月を迎えるにあたり、どこの家庭でも習慣として、注連飾りを玄関に、床の間には鏡餅を飾ります。鏡餅は、地域により若干形式の相違はあるものの、2段に重ねた丸餅に干し柿(串柿)、橙を基本に、縁起物として海老や昆布、扇などを一緒に飾りつけ備えます。お正月の祝い事にふさわしく、橙は、木から落ちることなく大きく実ることにちなみ、「代々(橙)家が大きく栄えるように」との願いが込められ、餅は銅鏡に似た形をしており、自らの姿を映して鑑みるところから鏡餅=鏡餅と言われるようになり、鏡に似た丸い形は家庭円満を表わし、重ねた姿は「1年をめたく重ねる」意味を持つとされています。

この起源は垂神天皇の頃(紀元前29～70年)、また、庶民に定着したのは江戸期とされています。一説には、橙を玉に、鏡餅を銅鏡に、串柿を剣に見立てることで、天皇の印として受け継がれている「三種の神器」を表現したものであるとも言われています。神に供えるほどに、昔は橙も貴重な薬だったことがうかがえます。

新人会員アワー

三井住友銀行 刈谷法人営業部長
平子 祐介 会員



本日は、自分の主たる生育地である「鎌倉」と、家の前の海をきっかけとして学生時代の部活動から付き合いの始まった「ヨット」について、お話しします。

自己紹介でも申し上げましたが、私の出生地は名古屋市市内です。父と母の実家は市内の東区と中区、両親ともに県立明和高校卒という具合で、大学卒業後まもなく結婚した両親は名古屋で生活をスタートさせ、ほぼ速攻で私が生まれたそうです。転勤族だった父の仕事の関係で、幼少から大阪や東京など4回の引越しを経験し、小学4年生の時ようやく落ち着いた場所が鎌倉というわけです。

鎌倉といえば源氏が幕府を開いた地で、三方を山、一方を海に囲まれた戦略上の地形でも有名ですが、私が住んだのは、その海に面した「七里ガ浜」という、鎌倉と江ノ島の中間の海辺です。すぐ近所には、サザンオールスターズの歌や稲村ジェーンという映画で有名になった稲村ガ崎や、渡辺淳一作の小説・映画の「化身」の舞台になった鎌倉プリンスホテルなどがあり、部屋からは相模湾の海と江ノ島、その向こうに富士山が見えるという、眺望と温暖な気候の住み良い地でした。

もともと、中学時代は折から暴走族が全盛期で、海岸線の道路を舞台に毎夜パトカーとの攻防戦が続く、といった時代でもありました。

私は就職するまでその七里ガ浜で育ったのですが、小学校から大学まで、ちんちん電車で有名な「江ノ電」で電車通学をしていました。高校時代には、江ノ電で江ノ島を越えて藤沢の県立湘南高校に通ったのですが、自分にとって、この高校が今の自分の心身を形作る大きな要素になった気がします。学生生活も充実して楽しかったですし、私の弟、妹も同じ高校に通い、今は2人の子の母となった妻も湘南高校の後輩だったという具合です。

ちなみに、部活はサッカー部でしたので、派手な水着の女性やサーファーでにぎわった海辺を、うらやましく、まぶしくも眺めながら、観光客で満員の江ノ電で練習に毎日通うという、ストイックなサッカー野郎でした。

当然ながら、人間には反動というものがあるわけで、大学に進み、自分のサッカーの下手さに見極めをつけた私は、少なからず、軟派な生活への期待を抱きながら、まぶしい“海”“マリン”へ走ったのでした。

そこで選んだスポーツが「ヨット」で、これ自体は間違っていなかったのですが、失敗したのは部・サークル選びで、数ある部の中でも大学の「クルージングクラブ」、またの名を「外洋帆走部」という部に入部したのです。

勧誘時の体験クルージングの気持ち良さにコテンとだまされた私は、入部後はその厳しい規律としがらみ・契りから逃れられず、世間とか人里から離れた生活、船の上か合宿所で年間の半分近くを過ごす、しかも、むさくるしい男ばかりの共同生活という、またまた究極の

ストイックな大学生活4年間を送る羽目になりました。

こんな経緯でヨットと付き合うことになったのですが、入部直後に先輩から座学で教わった「どうしてヨットは前へ進むのか」という教えに、「目からうろこ」状態で“すげーっ！”と感動した思い出があり、このたび、ロータリーメンバーから同じ質問を受け、これを卓話で紹介しようと思った次第です。

新人会員アワー



東海東京証券 刈谷支店長
渡部 雅之 会員

私は、昭和34年に東京の新宿日赤病院で生まれました。練馬区の大泉で大学を卒業するまで、つつがなく平穏な毎日を送っておりました。

学生時代までに自慢できることといえば、中学時代、陸上部で都大会に出場し、100メートルを12秒2で走ったことぐらいしかありません。

法政大学に進学し、卒業後めでたく三洋証券に入社しました。私の良きパートナーは、学生時代に第二外国語のスペイン語教室で知り合い、語学のノートを私に貸したことから彼女の運命は…決まりました。

大学構内の学生会館にある喫茶店で、ノートを貸してくれたお礼に初めて彼女を誘い、ランチを食べました。メニューを手に取り、なかなか自分一人では決められない彼女、そんな彼女を私は守ってあげたい、と固く決意した自分を昨日のここのように覚えています。

大学3年の秋、初めて就職部の門をたたきました。志望を聞かれたので、まだ何も分からなかった私は「三菱銀行です」と返答すると、協和銀行ならとの返事が返ってきました。

ゼミの関係で最初に内定をいただいたのは全労金でしたが、諸先輩の話を聞き、自分には合っていないと判断しお断りしました。今になって思えば…。

いろいろな業界を訪問し、自分の適職は何か自問自答していたところ、三洋証券の人事部長が「業界の勉強をしているようだね。それだったら弊社に入社して、君の行きたい会社が見つかったらそこにお世話になれば良い。業界を勉強するには証券会社が一番。弊社は喜んで君の人生を応援しよう」…三洋証券に決めた！

最初の配属地、京都では、人事より「東男に京女」の言葉をいただき、仕事に邁進しました。インストラクターより「結婚を考えている女性がいるならば、3年間無我夢中で仕事に励め！さもないと、証券界は離職率が高いので結婚を断念することになる」と教え導いていただいたのが、今でもしっかり脳裏に焼き付いています。

最初の転勤地、熊本では、加藤清正の熊本城、水前寺公園、そして世界最大のカルデラ阿蘇山とどれも素晴らしく、子供を育てる環境としては最適でした。

次の相模原支店への異動で、3店舗目にして営業課長に昇進し、課員をグイグイ引っ張って日夜仕事に励んでおりました。

とある日の休日、忘れもしないその時がやってきます。1997年11月3日、三洋証券会社更生法。一瞬、頭の中が真っ白になりました。翌朝、支店に顔を出すといつもと変わらず、社員はきちっと挨拶から始まり、明るく元気に顧客への対応方法のレジュメを読んでおりました。仲間がいるということが人生においてどれだけ心強いことか、この時ほど強く感じたことはありません。

その後、東海丸万証券に支店ごと譲渡になり、東京証券と合併し、東海東京証券の刈谷支店長として今日に至っております。

第7回理事会

- I 会長挨拶 <会長>
- II 議題
 - 1. 1・2月のプログラム(案)について <クラブ奉仕委員長>
<プログラム委員長>
 - 2. 刈谷山車祭について <社会奉仕委員長>
 - 3. 新入会員について <幹事>
 - 4. 西三河分区大会について <幹事>
 - 5. 理事会申合せ事項について <幹事>
 - 6. 事務局年末年始休暇期間について <幹事>
 - 7. その他

12月度刈谷 RC ゴルフ例会

平成20年12月11日(木)

於：グレイスヒルズカントリー倶楽部

成績	氏名	G	H	N
優勝	塚本 幸夫	89	12	77
2位	加藤 英二	85	7	78
3位	嶋津 孝久	88	10	78
B B	神野 公秀	106	13	93

